

地域包括ケアシステム情報支援事業

（全国保険者におけるベストプラクティス抽出調査）

【総合事業への移行 実践事例集】

平成 28 年 3 月
厚生労働省

目 次

1	事業の概要	1
1.	事業の目的	1
2.	事業の対象市町村	1
3.	本事例集について	1
2	事例の概要	2
1.	掲載市町村一覧	2
2.	総合事業への取り組み概要	3
3	事例集	9
◎総合事業への移行済市町村		
	神奈川県横浜市	11
	千葉県松戸市	20
	神奈川県平塚市	31
	神奈川県小田原市	38
	千葉県流山市	46
	岐阜県大垣市	58
	宮城県石巻市	65
	東京都武蔵野市	73
	奈良県生駒市	82
	東京都稲城市	92
	山梨県北杜市	100
	愛知県高浜市	107
	秋田県鹿角市	114
	長崎県佐々町	121
	秋田県小坂町	132
◎総合事業へこれから移行する予定の市町村		
	愛知県名古屋市	140
	兵庫県神戸市	148
	福岡県北九州市	157
	東京都世田谷区	167
	東京都八王子市	177
	神奈川県横須賀市	185
	埼玉県川越市	192
	高知県高知市	199
	神奈川県秦野市	206
	大阪府大東市	214
	岡山県津山市	224
	茨城県神栖市	231
	北海道恵庭市	241
	岡山県総社市	246
	三重県いなべ市	256
	愛知県武豊町	266

1 事業の概要

1. 事業の目的

本事業は、地域包括ケアシステムの構築に向けて、新たな地域支援事業の効果的かつ効率的な運営の手法を明らかにするために、先駆的な市町村の協力を得つつ、介護予防・日常生活支援総合事業などの具体的取り組み内容を整理するものである。また、先駆的な市町村の取り組み内容や、市町村間の意見交換を共有できるようにグループウェアを活用した情報共有の仕組みを構築し、効果的かつ効率的な取り組み事例の横展開を図ることを目的として実施している。

2. 事業の対象市町村

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| (1) グループワーク | (2) 情報共有の仕組み（サイボウズへの登録） |
| ①参加対象市町村：32 | ①登録市町村数：132 市町村 |
| ②傍聴対象都道府県：全都道府県 | ②登録都道府県数：44 都道府県 |

■グループワーク参加市町村



3. 本事例集について

本事例集は、グループワーク参加市町村に作成していただいた。

具体的には、平成 27 年 12 月末時点において、総合事業へ移行している市町村と移行していない市町村に分け、移行している市町村には、移行に向けてどのような取り組みを行ったのか、その内容やポイントを整理し、今後移行する予定の市町村の参考として、また総合事業のさらなる充実に向けて活用できるよう整理を行ってもらった。また、今後移行する予定の市町村には現在までの取り組み状況と今後の方針などについて整理を行ってもらっている。

本事例集が、これから総合事業へと移行する市町村にとっての「道しるべ」となれば幸いである。